JSPS Information

◇日本惑星科学会第178回運営委員会議事録
◇日本惑星科学会賛助会員名簿
◇日本惑星科学会主催・共催・協賛・後援の研究会情報

◇日本惑星科学会第178回運営委員会議事録

日時:2026年5月24日 (日) 17:30 - 19:00
場所:幕張メッセ国際会議場106(現地) + オンライン(Zoom Meeting)

運営委員:
出席者 17名
今村 剛, 竝木 則行, 大竹 真紀子, 千秋 博紀, 諸田 智克, 黒澤 耕介, 三浦 均, 瀧川 晶, 横田 勝一郎, 生駒 大洋, 野村 英子, 藤谷 渉, 田中 智, 亀田 真吾, 佐々木 貴教, 鎌田 俊一, 田中 秀和

欠席者6名 (委任状:会長5名, 藤谷委員1名)
百瀬 宗武, 保井 みなみ, 癸生川 陽子, 野口 里奈, 坂谷 尚哉, 黒川 宏之

オブザーバー:
・金子 2026年秋季講演会組織委員
・丹 連合大会プログラム委員
・平野 2025年学会賞選考委員長
・渡邊 総務専門委員(事務局担当)

議題・報告事項:
1. 2026年秋季講演会について(金子 2026年秋季講演会組織委員)
期間:9月14日(月)−17日(木)
開催場所:朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)
一般講演会を13日に実施. 講演者は臼井 寛裕会員. 総会は3日目夕方, 懇親会は3日目夜. 最優秀発表賞特別セッションは1日目に予定.
新潟県, 新潟市から補助が得られることとなった. 講演会参加費は一般会員5000円, 非会員7000円, 学生会員2000円の予定. 学部生・M1の学生は第一著者として発表しない場合は参加費を無料とする.
6/11発表・参加・支払い・予稿原稿の受付開始, 6/29発表申込・最優秀発表賞予稿原稿締切, 7/29参加申込・支払い・予稿原稿締切.

2. 日本地球惑星科学連合:プログラム委員会(丹 連合大会プログラム委員)

来年度のプログラム委員に坂田 遼弥会員(正), 渡辺 泰士会員(副)が推薦され, 承認された.
来年度の惑星科学セッションコンビーナに平井 英人会員(代表), 芝池 諭人会員, 豊田 優佳里会員, 中澤 風音会員が推薦され, 承認された.
JpGU-AGU2026での学協会セッションは惑星科学, 宇宙・惑星探査の将来計画および関連する機器開発の展望, 惑星火山学, 惑星地震学の4件であった.

3. 2025年度最優秀研究者賞について(平野 2025年学会賞選考委員長)
最優秀研究者賞について, 3月23日に応募を締め切り, 応募者は4名であった. 書類審査及び4月23日に選考委員全員で審査を行い, 荒川 創太会員, 植田 高啓会員の2名が候補として選出された. 選考過程及び講評についても説明がなされ, 承認された.

4. 第18期上期決算(横田 財務専門委員長)
決算報告書に基づいて説明がなされた. 収入は約750万円, 支出は約950万円で約200万円の赤字. 前年の赤字額よりも100万円ほど抑えられており, これは主に学会誌の印刷製本費 (ページ数) が抑えられたため.

5. 第18期下期予算執行状況(横田 財務専門委員長)
予算案通りに推移. 学会誌出版費は電子化により予算案に対して100万円の削減が見込まれ, 結果として全体の収支差額は200万円の赤字となる見込み. 会員区分, 所属の更新依頼があった.

6. 今後の年会費について(竝木 副会長)
遊星人電子化などの支出削減努力により, 2026年度は会費収入と支出はほぼ同等となる見込み. しかし今後, システム移行費用などの支出が見込まれ, 繰越金を一定額確保しておく必要もあることから, 年会費の増額を予定している. 一般会員12500円, 学生会員6000円への増額を5/25の総会で提案することとなった. 秋季講演会の総会で会費値上げ案を決議する.

7. 事務局体制の現状報告(渡邊 総務専門委員)
特に大きな変化はなし. 事務局業務手順・スケジュールを整理し提出済み.
2027年度の事務局体制移行に関連した問い合わせと要望 (学会口座住所の変更, コワーキングスペース荷物の移送, 事務局事務員の年金・保険・税金などの終了手続き, 離職票発行など) が伝えられた.

8. 新事務局体制への移行について(諸田 事務局体制検討作業部会長)
現在の調整状況について報告された. 事務局は2027年1月より株式会社共立に委託する予定. 引き継ぎは9月から12月にかけて行う. 各委員会との作業分担に関する打合せも月1〜2回の頻度で順次実施する. JpGU新システムを使用する場合の開発費及び保守管理費について, JpGU側と調整中であることが報告された. JpGU-AGU2026終了後に具体的な費用分担についてJpGU側と協議する.

9. 遊星人の発行状況報告(三浦 編集専門委員長)
つつがなく発行できている旨, 報告があった. 2026年3月号まで発行済. 6月号の製本作業中. 3月号から電子化とした. 冊子を必要とする会員のためにアマゾンで購入が可能となっている. 5/24時点での販売実績は無し.
複数の機関に保管されているバックナンバーについて, 発行から5年以上経過したものは廃棄とする. 在庫処分セールとして販売することを検討しており, スケジュール案が説明された. 6~8月に申し込みを受付, 9月の秋季講演会会場で必要部数を集約し, 配送作業を行う. 残部は廃棄.

10. 学会賞選考委員の入れ替え(藤谷 総務専門委員長)
2026年度学会賞選考員に木村 淳会員，長 勇一郎会員，嶌生 有理会員，國友 正信会員(以上，2025年度から留任)，田崎 亮会員，黒田 剛史会員，松本 徹会員，堀 安範会員(以上，2026年度に新任)の8名が推薦され，承認された.

11. 第18期上期活動報告，第18期下期活動計画(藤谷 総務専門委員長)
活動報告書・活動計画書に基づいて報告がなされ，承認された.

12. 入退会状況報告(藤谷 総務専門委員長)
2026年5月24日現在の会員数について，報告がなされた. 正会員一般:528，正会員学生:126，シニア会員:52，賛助会員: 2(昨年度から1社退会).

13. 第65回総会の議長・書記の推薦について(藤谷 総務専門委員長)
第65回総会の議長に荒木 亮太郎会員(JAXA/ISAS)，書記に小野寺 圭祐会員(岡山大学)が推薦され，承認された.

14. その他
特になし.

以上

◇賛助会員名簿

2026年9月25日までに，賛助会員として本学会にご協力下さった団体は以下の通りです. 社名等を掲載し，敬意と感謝の意を表します. (五十音順)
・NV5 Geospatial 株式会社
・株式会社ノビテック

◇日本惑星科学会主催・共催・協賛・後援の研究会情報

(a) 場所, (b) 主催者, (c) ウェブページ/連絡先など.
転記ミス, 原稿作成後に変更等があるかもしれません. 各自でご確認ください.

---

* 2026/09

** 2026年9月24日(木)-9月26日(土) 日本流体力学会 年会2026
(a) 信州大学工学部, 長野(工学部)キャンパス
(b) 日本流体力学会
(c) 日本流体力学会 年会2026 実行委員会(E-mail: jsfm2026-ml@shinshu-u.ac.jp)

---

* 2026/11

** 2026年11月10日(火)-11月13日(金)第70回宇宙科学技術連合講演会
(a) ライトキューブ宇都宮
(b) 日本航空宇宙学会
(c) https://smartconf.jp/content/sstc70/